

# 簡易な収入見込額の申立書(申請者本人用) 【家計急変者】

5

記載例

- 「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)」と一緒に提出ください。
  - 下記にある【要件1】及び【要件2】の両方を満たす場合に支給の対象となります。
- ※申請者と生計を同じくする扶養義務者などがある場合は、その方の年間収入見込額を記入してください。

①下記にチェック(☑)してください。

食費等の物価高騰の影響により、家計が

ひとり親になっていない月は指定できません。  
令和5年1月以降にひとり親になった方は、ひとり親になった日(離婚日・未婚の場合、子の誕生日他)以降の任意の1ヵ月(給付金の申請をする月に可能な限り近い月)を指定します。

例:離婚日が令和5年7月15日の場合、給与収入の参照は7月16日以降の就労期間の1ヵ月分です。

- 勤務期間 8月1日~31日で9月25日支給分
- × 勤務期間 7月1日~31日で8月25日支給分
- × 勤務期間 6月1日~30日で7月25日支給分

→【要件1】①にチェックが入っていること。

※申請者または申請者と生計を同じくする以下の方が新型コロナウイルス感染症  
 ・ 申請者の配偶者  
 ・ 申請者の父母、祖父母、子、孫などの直系血族または兄弟姉妹  
 (※)申請者本人が児童の父または母の場合は、これらの方が申請者と同居  
 ※上記の申請者と生計を同じくする方がいる場合には、「簡易な収入見込額の申立書(扶養義務者等用)」と一緒に提出してください。

②申請者の令和5年1月以降の任意の月の収入(1ヵ月)の内訳及びその合計額

		令和5年8月								
収入内訳	養育費	【A】	1	0	0	0	0	円	※養育費	
	給与収入	【B】	1	5	0	0	0	0	円	※給与収入がある場合にご記入ください。 ※給与明細書などの収入額が分かる書類を一緒にご提出ください。
	事業収入又は不動産収入	【C】							円	※事業収入又は不動産収入がある場合にご記入ください。 ※帳簿などの収入額が分かる書類を一緒にご提出ください。
	年金相当収入(a-b)	【D】							円	※年金収入【a】-児童扶養手当相当額【b】で計算した額をご記入ください。 ※公的年金収入がない方は空欄です。
	年金収入	a							円	※公的年金収入がある場合にご記入ください。 ※遺族年金・障害年金などの非課税の年金等も含まれます。 児童扶養手当を受給していても公的年金を受給していなければ、記入の必要はありません。
	児童扶養手当相当額	b						円	金額をご記入ください。 ※児童扶養手当受給額ではありません。	
	収入合計額【A+B+C+D】		1	6	0	0	0	0	円	※青枠の収入額の合計額をご記入ください。 1ヵ月分の収入合計額となります。

※上記以外の収入については記載不要です。

※児童扶養手当相当額早見表(月額)

申請日時点での児童数	支給額(月額)
児童0人	0円
児童1人	10,160円
児童2人	15,250円
児童3人	18,300円
児童4人	21,350円

※5人以上いる場合は、1人増えるごとに3,060円(月額)を加算してください。

※注意事項に書かれた書類は一緒に提出ください。  
書類に氏名・会社名・年月日などの記載があることをご確認ください。

**×12** (12ヵ月分という意味)

(その他の不要例)  
 同居がひとり親+対象児童1人 のみで③が365万円未満  
 " ひとり親+対象児童2人 のみで③が412.5万円未満  
 " ひとり親+対象児童3人 のみで③が460万円未満  
 " ひとり親+対象児童4人 のみで③が507.5万円未満  
 ※対象児童以外の児童等の扶養義務者がいる方は必要です。

③②の収入合計額を12倍した金額をご記入ください。

年間収入見込額 **1 9 2 0 0 0** 円

→扶養親族が1人の場合には、③が365万円未満であれば【要件2】を満たすため、④の記載は不要です。

※扶養親族とは、申請時点において、配偶者以外の親族で、法定の総所得金額(限度額)を下回り納税者と生計を同一にしているもの

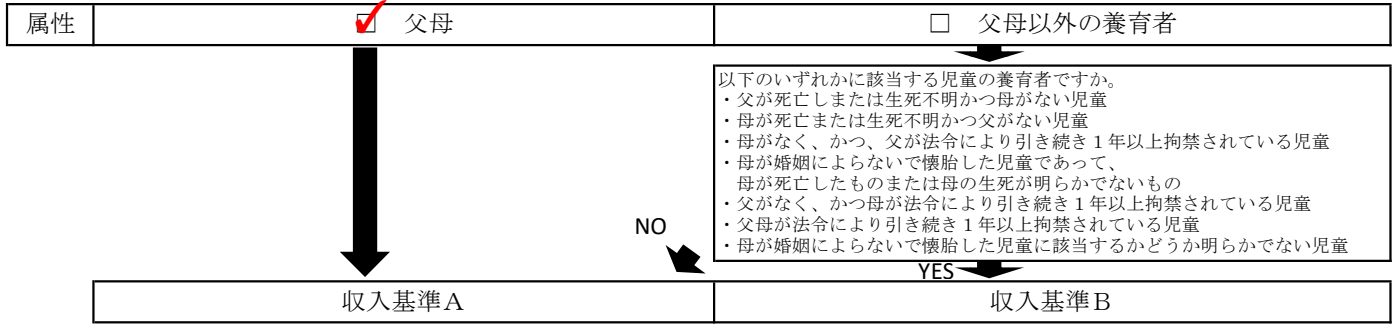
※裏面の【確認事項】のチェックと氏名を必ず記入してください。

④の記載が必要ではない方も必要です。

(次ページに続きます)

④要件に該当するか確認してください。

(1) 以下のフローチャートにより、収入基準を選択してください。



(2) 申請者が生計を同じくし養っている親族または養っている親族以外の児童の氏名をご記入ください。【☆】

収入基準Aの方			
	フリガナ 氏名	該当する場合は◎または	
		16歳以上23歳 未満の親族 (◎)	70歳以上の 親族、配偶者 (○)
1	カスミ イチロウ 霞 一郎		
2	カスミ ハナコ 霞 花子		
3	カスミ ナツコ 霞 夏子	◎	
4			
5			

収入基準Bの方		
	フリガナ 氏名	該当する場合は○
		70歳以上（配偶者以外） の親族
1		
2		
3		
4		
5		

(3) (2) でご記入いただいた方的人数にチェックをしてください。

(2) の人数にチェックしてください。		収入基準額
<input checked="" type="checkbox"/>	人数	
	0人	3,114,000円
	1人	3,650,000円
	2人	4,125,000円
<input checked="" type="checkbox"/>	3人	4,600,000円
	4人	5,075,000円
	5人	5,550,000円
	人	円

(2) の人数にチェックしてください。		収入基準額
<input checked="" type="checkbox"/>	人数	
	0人	3,725,000円
	1人	4,200,000円
	2人	4,675,000円
	3人	5,150,000円
	4人	5,625,000円
	5人	6,100,000円
	人	円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

(4) 要件に該当するかの計算をおこなってください。

i (3) で選択した基準額	4,600,000円
ii (2) の◎の数×150,000円	150,000円
iii (2) の○の数×100,000円	円
<b>収入基準額 (i + ii + iii)</b>	<b>4,750,000円</b>
V	
<b>年間収入見込額 (表面の③)</b>	<b>1920,000円</b>

i (3) で選択した基準額	円
ii (2) の○の数×60,000円	円
(○以外の氏名がない場合は、○の数を1つ減らして計算)	
<b>収入基準額 (i + ii)</b>	円
V	
<b>年間収入見込額 (表面の③)</b>	円

→【要件2】③の年間収入見込額が収入基準額より低いこと。

※表面の【要件2】を満たさない場合でも、「⑦簡易な所得見込額申立書」の要件を満

必ずチェックと署名をしてください。

【確認事項】 (各項目のチェック欄 (□) に『✓』を入れて頂き、氏名をご記入く

- 【要件】に該当します。  収入額が分かる書類 (給与明細書や年金額改定通知書等) を提出しています。
- 今後1年間に収入の多い時期がある、臨時の収入がある時期があるなどの事情により、今後1年間の収入見込額が収入基準額を上回ることが明らかであるものではありません。
- 本申立の内容に相違ありません。

令和 5年10月 1日

申請者氏名 霞 太郎